

全司法労働組合青年協議会発行「時の窓は、青年みんなに配りましょう」



ときのまど
時の窓
No. 235



[青年協HP]
※時の窓バック
ナンバー掲載

暮らしむきアンケートに答えよう！

暮らしむきアンケートってなに？

青年のぶっちゃっけを聞くアンケートです。

暮らしむきアンケートとは、裁判所で働く若手職員（＝青年）を全員を対象に、

賃金困ってない？
（＝生活実態）



職場で困ってない？
（＝職場実態）



を調査する活動です。

暮らしむきアンケートは、全国の青年部・青年対策を取りまとめる青年協議会が実施しています。

集めた回答はどう使われるの？

最高裁へ、全国各地の活動に還元されます。

いただいた回答を集計し、

・どれくらいの割合の青年が困っているのか？ ・去年と比べてどうなのか？
など、結果を分析した上で、次のように活用します。

1 最高裁に伝えます

最高裁に文書や交渉で青年の実態を伝えます。暮らしむきアンケートの結果を用いながら要求することで、説得力と切実さを伴わせ、より訴求を強めます。

2 全国各地に共有します

青年は、賃金面や経験面などで相対的に弱い立場になりやすいです。そのため、全国各地が青年の実態に関心を持っています。暮らしむきアンケートは、青年協のみならず、要求の手掛かりになったり、活動の指針になったりと、重要な役割を果たします。

「給料□□円UPしてください！」
この□□の金額の算定根拠にもなっています。



例えば、
愛知青年部の議案書では、暮らしむきアンケートの結果が引用されています。

回答がめんどくさい。自分1人回答しなくても一緒にしょ？

青年協と青年1人1人を繋ぐ貴重な機会です。

青年協は最高裁と交渉するにあたって、全国各地から青年の生活実態や職場実態を伺い、交渉に臨んでいます。しかし、どうしてもすべては吸い上げられません。

暮らしむきアンケートは、1人1人の青年の声をダイレクトに聞ける、年に1度の貴重な調査活動です。すなわち、青年協を通じて最高裁にあなたの声を知ってもらう大事な機会でもあるのです。



昨年の結果はどうだったの？

突然ですが、ここでクイズです。

Q1 生活に苦しい青年は前年より増えたでしょうか？

Q2 ただ働き残業をした青年はどれくらいでしょうか？

クイズの答えは右図のとおりです。この数字は昨年度の結果の一部です。

皆さんや周りの青年と感覚は一致していましたか？この差を埋め、より正確にするために、1人でも多くの回答が必要です。

生活実態に関するアンケート結果



サービス残業をしたことがありますか？



実際に回答してみよう！

実際に回答してみましよう！回答はとっても簡単♪

【回答方法】

右のQRコードにアクセスするとアンケートフォームが開きます。

所要時間は10分程度。設問は30問程度です。

全司法に加入していない方もぜひお願いします！



リアルタイムイベント「暮らしむきアンケートに回答してみよう！」（オンライン）開催決定！

※所要時間30分予定

- 第1回 12月 6日(火) 午後 7時30分～
- 第2回 21日(水) 午後 7時30分～
- 第3回 1月15日(日) 午前10時00分～

このイベントに参加して暮らしむきアンケートを回答すると抽選でプレゼントが当たります。

全司法に加入している青年ならどなたでも参加OK♪ぜひご参加ください！

参加申込はコチラから



編集後記（アンケート対策担当者より）

あなたは今の職場の条件・環境に満足していますか？

ここ数年、回答数が減少しています。不満がある方はもちろん、満足していたとしても、その声を届けなければ、明日はガラッと変わってしまうかもしれません。

いただいた声は私たちが丁寧に分析して、活動にフィードバックします。

あなたの声を聞かせてください。



常任(東北担当)和田



常任(中部担当)廣瀬